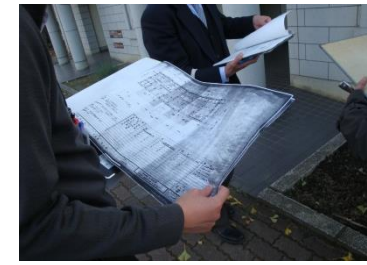




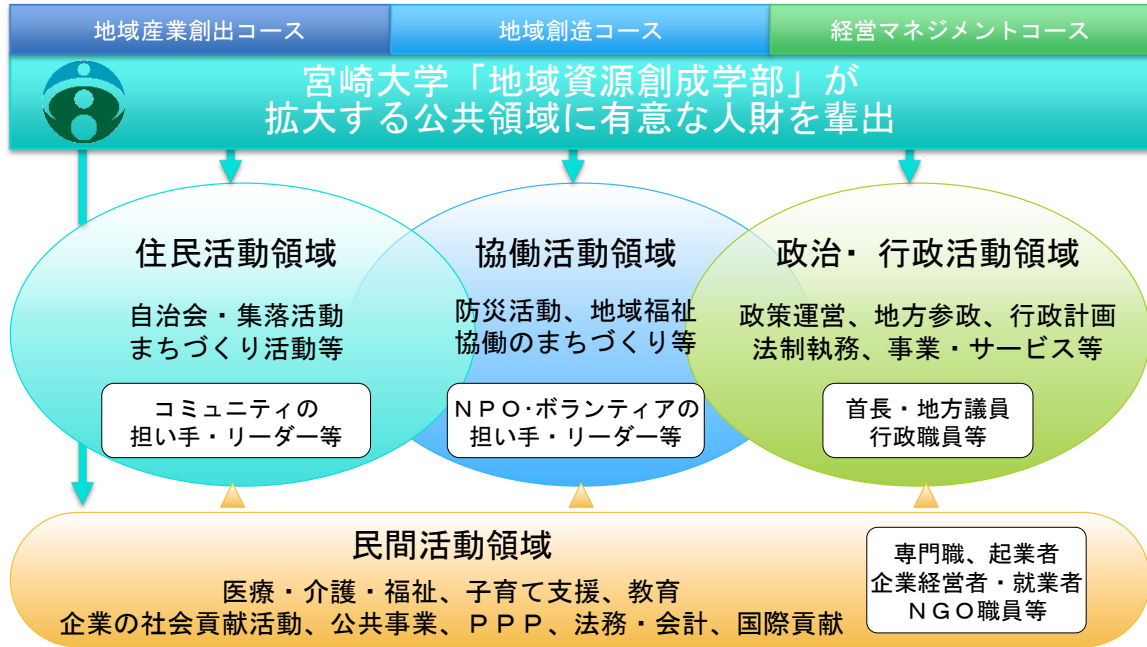
くわのひとし 桑野 斉

教員紹介
担当科目 自治体政策論、公共ストック論ほか



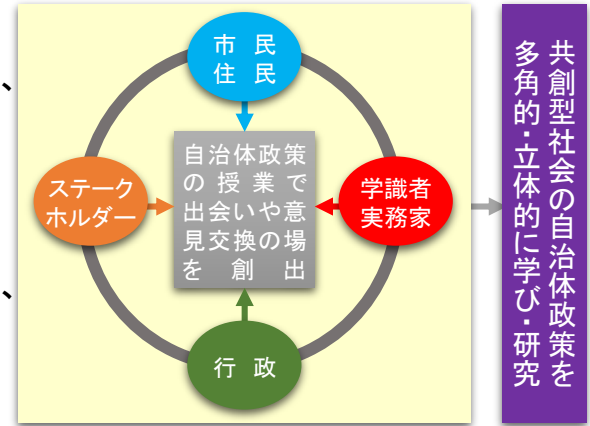
地域資源創成学部を志望される皆様へ

地方分権が進展するなかで、地域社会や地方自治体が担う公共領域は大きく拡大し、「新しい公共」と呼ばれています。「新しい公共」は、行政職員だけではなく、多様なセクターの専門家・スタッフが支えています。住民活動領域、協働活動領域、政治・行政活動領域などの新たな公共領域において、多様で専門的な知識・経験をもった新しい担い手を、特に若く、柔軟な思考を持った新しい担い手の力を必要としています。地域資源創成学部では、今後の地域社会を支え、地方創生を実現していく新しい力を確保したエキスパートを育成していきます。



“共創型社会”に対応した「自治体政策」を学びます

現代の自治体の経営・政策は、行政だけではなく、市民・住民、学識者・実務家、ステークホルダーなどが参画し、新しい経営・政策を共創する時代になっています。「自治体政策論」の授業では、政策形成に参画し、新しい政策、ユニークな政策を共創している方々と出会い、意見を交換して、現代の自治体政策の設計から実施までを多角的・立体的に学び、研究していきます。



授業を通じた人・仕事の発見へ

地域資源創成学部では地域資源について学びます。今後のまちづくり、自治体経営において最も重要な地域資源は“人財”です。地域資源創成学部の授業やフィールドワークを通じ、地域づくりの多様な世界を見聞し、県内外で活躍する地方創生のユニークな人財(まちづくり、自治体経営のエキスパートなど)と直に接していただきます。その中から、卒業後に志望する分野・仕事・人財像が発見できると思います。

教員のProfile

地方自治の専門シンクタンクの研究者として、27年間、全国の自治体政策や地域づくりに関わってきました。仕事を通じて築いた全国の学識者、まちづくり関係者、行政関係者とのネットワークを授業に活かしていきます。